

今回は感染症について（パートII） インフルエンザ・ノロウイルスについてお話しします。

1. インフルエンザウイルスとは？

飛沫感染：感染した方の咳やくしゃみ等に含まれるウイルスを吸い込むことにより感染

症状：38～40℃の高熱、悪寒、関節痛等

流行時期：例年1～3月頃

治療：抗インフルエンザ薬の服薬、安静・睡眠・適切な水分補給

2. ノロウイルスとは？

経口感染：感染した方の排泄物（便や嘔吐物）に含まれるウイルスが口から入ることで感染

症状：腹痛と激しい嘔吐、下痢

流行時期：例年12～3月頃

※治療薬はなく、安静・睡眠・適切な水分補給をします。

3. 予防には？

☆インフルエンザ：ワクチン接種でウイルスの重症化や死亡を予防

手洗いは手や指等に付着したウイルスを物理的に除去し、うがいは口の中を洗浄します。

※外出後は手洗い・うがい、外出時はマスクの着用を習慣にしましょう。

☆ノロウイルス対策は？

加熱：85～90℃で90秒以上

手洗い：作業の前後

調理器具の消毒：定期的実施

※透析患者さんは1つの部屋で多数の患者さんが同時に治療します。

感染拡大を防ぐために**一人一人のかからない、うつさないが大切!!**

